

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人 恩賜財団愛知県同胞援護会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム第2とよた苑)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
コミュニケーションロボット	スマイビ		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
2018年10月22日	5台	2018年10月 1日	年 月 日から 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

- ・利用者が落ち着かない時や、手持無沙汰な様子な時に使用
- ・見守りの職員が手薄になりそうな時に使用
- ・昼間に眠ってしまいがちな方に、起きていていただくために使用
- ・リビングで一人で過ごすことになった方に、寂しくないように使用
- ・独り言が多い方に、話し相手として使用

【介護ロボットの導入効果】

- ・「かわいいね」と興味を持ってくださる
- ・赤ちゃんの泣き声や笑い声に対して、利用者が心配したり喜んだりという感情を表現する姿が見られる。
- ・スマイビの顔の表情（ほっぺの色の変化など）をみて喜ぶなどの感情の変化を見せてくださる。
- ・傾眠することなく、短い間だか使用することができ、昼夜逆転することなく過ごすことができている。
- ・利用者にスマイビを抱っこしてもらい、スマイビが反応することで利用者の笑顔が増えた。
- ・スマイビの反応に対して話しかけや会話が増える場面が見られた。

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人 恩賜財団愛知県同胞援護会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム保見の里)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
コミュニケーションロボット	スマイビ		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
2018年10月22日	1台	2018年10月 1日	年 月 日から 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

- ・入居者の生活の一部になって、趣味活動の間にあやしたり抱っこして使っている。
- ・一緒に添い寝するために使用している。
- ・職員が他入居者の介助で関りができない時に使用している。
- ・入居者、職員とのコミュニケーションツールとして活用している。
- ・子育てを経験した女性入居者が使用している。

【介護ロボットの導入効果】

- ・認知症がない入居者の方が癒しの効果で良く抱っこされている。
- ・笑顔、泣き顔、いびきをかいて寝ている様子がかわいいと常に傍に置かれている。
- ・家族から離れて生活している寂しさを紛らわすことができている。
- ・子育ての時期を思い出し、楽しい気分に浸ることができる。
- ・子守しているような達成感を味わうことができる。
- ・気分の抑うつの変化が少なくなった。
- ・喃語の声でユニットが穏やかな空気になっている。
- ・お世話する日課ができ、生活にメリハリができている。
- ・心のよりどころができ、表情が明るくなった。
- ・言語や表情からどうして欲しいのか考えることができている。

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人 恩賜財団愛知県同胞援護会)
 事業所名 (特別養護老人ホームとよた苑)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
	スマイビ		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
2018年10月9日	1台	2018年10月9日	年 月 日から 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

- ・認知症症状のある方に対し、精神面の安定を図るために活用
(落ち着きのない人、不安・興奮など精神的に不安定な人)
- ・利用する人は特定せず、その時の状況によって職員が判断している場合と、特定の人に継続して利用する場合あり。

【介護ロボットの導入効果】

- ・落ち着きがなかった人が、スマイビに話しかけたり、抱いてあやしたりして落ち着く様子が見られた。
- ・誰とも話さず、座っているだけの人がスマイビを介して他の方と話す様子が見られ、笑顔も増えコミュニケーションを図ることができた。

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人 さわらび会)

事業所名 (特別養護老人ホーム 第二さわらび荘)

サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
コミュニケーションロボット	PALRO ビジネスシリーズ 高齢者福祉施設モデルII		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
2018年10月1日	1セット	2018年10月3日	年 月 日から 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

- ・全職員が使用に慣れるために共用部に設置
- ・ロボットへの声掛け、ロボットへ職員を覚えさせるなどの導入中
- ・家族会へも披露し、利用者と家族の行事の際にも自己紹介、体操などを実施中
- ・

【介護ロボットの導入効果】

- ・利用者への簡易な体操の案内や歌などのレクを職員の代替えとして行うことで、職員が本来行うべき業務に従事できるようになっている
- ・利用者がロボットを可愛い物として扱うことで癒しの場となっている

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (医療法人 光生会)
 事業所名 (光生会介護老人保健施設赤岩荘)
 サービス種別 (指定通所リハビリテーション、
 指定介護予防通所リハビリテーション)

介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
30年 11月 22日	1	30年 11月 22日	年 月 日から 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

導入開始後、週4~5日程度起動させ、通所リハビリテーションの場において、以下の役割にて使用。

- ① フロア内コミュニケーションの活性化を目的とし日常会話を行う
PALROと利用者様との会話、PALROを介したスタッフと利用者様との会話
- ② 集団レクリエーションのレクリーダーを行う
- ③ 集団体操のインストラクターを行う

【介護ロボットの導入効果】

- ① 通所リハビリテーションの事業所では、入浴の待ち時間や、ご対応待ちの時間があり、ご利用者様とスタッフが十分なコミュニケーションをとれないタイミングがあるが、PALROを導入することでこれらの待ち時間を簡単な高齢者レク・ゲームを行うことができ、ご利用者様の待たされ感が低減。利用者の満足度向上につながっている。
- ② 介護スタッフのレクリエーションネタを考えることに費やす時間や負担感が軽減していく。
レクのネタが不足しているときや、レクへ苦手意識を持っているスタッフでもレクを実施できるようになってきた。
- ③ 通所リハビリテーションセンターのご利用者様の中には、リハビリテーションへの拒否反応やモチベーションが低い方も見られる。
セラピストや介護スタッフが付きっきりになりモチベーションを上げるよう働きかけをしていったことが、PALROが促す軽運動をきっかけにモチベーションを上げることができ、セラピストがリハビリに集中できるようになった。

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (有限会社 愛和)
 事業所名 (サンライフハートネス)
 サービス種別 (認知症対応型共同生活介護)

介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
コミュニケーション	スマイビ		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
H30年10月1日	1	H30年10月1日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

- 1:グループホームにて、落ち着きがなく、他者とコミュニケーションが難しい利用者に渡して、会話をさせていただく。
- 2:グループホームにて、帰宅願望の強い利用者に渡し、気分転換を図って頂く。
- 3:グループホームにて、手を使ったレクリエーションの難しい利用者に、会話のきっかけとして使っていただく。

【介護ロボットの導入効果】

- 1:グループホーム A様 他の利用者と会話でトラブルになることがなく、落ち着いて座って過ごすことができる（話しかけている間は、立ち上がり行為がみられない）
- 2:グループホーム B様 夕方にお渡しすることで、帰宅しようと、荷物をまとめるタイミングをずらし、気分転換できる。
- 3:グループホーム C様 塗り絵などの作業ができるないが、スマイビ相手にはお話をして過ごすことができる

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (有限会社サニーベイル)
 事業所名 (サニーベイルイン鳴海)
 サービス種別 (特定施設入居者生活介護)

介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
コミュニケーション	スマイビ		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
30年9月1日	2	30年9月1日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

1体はみんなが集まるロビー、もう一体は本人希望により夫婦が常時使用しております。

【介護ロボットの導入効果】

夫婦でご利用されている方は、持ち歩くことにより歩行訓練になっております。
 導入前と比べて歩行も増えており、なおかつ時間が空いた時にコミュニケーションを取ることにより、居眠りがなくなり夜間は快眠の様子。

共用の1体はみなさんであやしながら使っておりコミュニケーションツールの一つになっています。入居者様同士での交流も増え帰宅願望が強かった方も落ち着かれた。

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人恩賜財団愛知県同胞援護会)
 事業所名 (大府の郷デイサービスセンター)
 サービス種別 (通所介護)

介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
コミュニケーションロボット	スマイルベイビー スマイビ		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
平成30年10月15日	1台	平成30年10月15日	年 月 日から 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

- ・言葉の理解力が低い利用者に対し、使用する。
- ・回想法のツールのひとつとし、話のきっかけとして利用する。
- ・認知が進行している利用者、さほど進行していない利用者に対しても使用している。
- ・男性の利用者に対しても使用している。
- ・介護抵抗時

【介護ロボットの導入効果】

- ・不穏になりそうであったり、帰宅願望の出ている方に対し、表情がゆるんで気分転換になって落ち着く。
- ・自分が子育てをしていた頃を思い出し、発語を促す。
- ・癒し効果。職員も癒される。利用者・職員ともに笑顔が増えた。
- ・利用者同士のトラブルが減った。
- ・会話が増え、表情が豊かになった。
- ・利用者同士の会話が増えた。
- ・ミルクを飲ませようとしたり、オムツ交換をしようとしたり、活動性が増す。

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人 恩賜財団 愛知県同胞援護会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム 第2春緑苑)
 サービス種別 (介護福祉施設サービス)

介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
コミュニケーションロボット	スマイルベイビー スマイビ		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
平成30年10月16日	1台	平成30年10月16日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

- ご利用者様の気分転換に使用している。
- ご利用者様の帰宅願望や不穏時に、気をそらす話題作りで活用している。

【介護ロボットの導入効果】

- 不穏時などに話のきっかけに渡すと、気分が変わり笑顔になる事がある。
- 子供のことや、孫のことを話していた。

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人 恩賜財団 愛知県同胞援護会)
 事業所名 (第2春緑苑デイサービスセンター)
 サービス種別 (通所介護)

介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
平成30年10月16日	1台	平成30年10月16日	年 月 日から 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

- ご利用者様が不穏の時等に気分転換となる様なツールの1つとして使用している。
- ご利用者様が1人で退屈してしまう事が無いように使用している。
- 回想法の手段として使用している。

【介護ロボットの導入効果】

- 利用者間の会話や昔話が増える等、ご利用者間をつなぐコミュニケーションツールとなる。
- 笑顔が増えたり、気分転換や認知症の周辺症状への効果もある。
- 穏やかに過ごして頂くツールの1つとなっており、多動者、不穏者が落ち着く事もある。

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人弥富福祉会)
 事業所名 (デイサービスセンター輪中の郷)
 サービス種別 (通所介護)

介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
コミュニケーション	スマイビ		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
平成 30 年 10 月 30 日	1 台	平成 30 年 10 月 30 日	年 月 日から 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】平成 31 年 4 月～令和 2 年 3 月

導入して 2 年目に入った。

騒音ととられる方がみえるのと赤ちゃんをあやすように可愛がる方がみえるのは前年と変わりないが、使用すると好意的にとられる方と好意的にとられない方と以前に比べ、はっきり分かれてきている。

使用する時間帯は午前 9 時～11 時、午後は 14:30～15:30 と皆様が賑やかに過ごされている時間での使用がほとんどであり、利用者との相性もあり、火曜、金曜日は語気強く嫌がる方がみえる為、全く使用していない。

認知症状のある方の関わりが多いものの、好奇心旺盛な方や人形が好きな方なども時折、スマイビに声をかけ可愛がられている。

【介護ロボットの導入効果】平成 31 年 4 月～令和 2 年 3 月

関わって頂く方の不穏な症状の緩和や気分の転換に一定の効果がみられているがどのタイミングで使用するかの判断には職員の慣れを要するとの前年からの課題もあり新規職員でもスムーズに対応できるよう、使用マニュアルの作成を検討している。

スマイビに対して、利用者が好き嫌いをはっきりするようになってきたことに対してはスマイビが「1人の個人」としてとらえられている様にも感じており、当デイサービスの社会の中で他の利用者と同じように存在感を示していると考えている。

「おはよう」「またきたの」「ひさしぶり」など声をかけられる姿は利用者が他の方に対する挨拶と相違ないので、スマイビが一利用者として受け入れられている様子がみられる。

認知症の周辺症状の緩和だけでなく、関わりから関係を構築するという社会交流の一つのツールとして大いに効果があるように感じている。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人 知立福祉会)
 事業所名 (ほほえみの里 デイサービスセンター)
 サービス種別 (通所介護)

介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
コミュニケーションロボット	スマイビ		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
平成30年11月1日	1体	平成30年9月27日	年 月 日から 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

- ① スマイビを通じた利用者同士のコミュニケーションツールとしての使用。
- ② 認知症状のあるご利用者に対し、スマイビを適切なタイミングで活用する事により、不安状況の改善、また、役割の創出により、帰宅願望等周辺症状の軽減を図る。

「使用時間」

活用しない日もあるが、概ね週36時間営業中週18時間活用。
 現在新型コロナウイルス感染対策により使用していない。

【介護ロボットの導入効果】

導入後一年以上経過し、飽きもあってか、触って頂ける機会が減少していると感じる。
 ただし、認知症の方にはお渡しすると毎回はじめましての反応をしてくださる方も多く、導入効果は維持されていると感じる。

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名（社会福祉法人 福寿園）

事業所名（豊田福寿園デイサービスセンター）

サービス種別（通所介護）

介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
コミュニケーションロボット	PALRO ビジネスシリーズ 高齢者福祉施設向けモデルII		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
30年 10月 30日	1台	30年 10月 30日	年 月 日から 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

利用者様と一緒に介護予防体操や、レクリエーションを行います。一緒に歌を歌ったりダンスをすることで利用者様の笑顔作りを行い、職員の業務負荷の軽減を担っている。

【介護ロボットの導入効果】

朝の利用者様の迎え入れをしています。お出迎えモードがあり、人が通ると挨拶をしてくれます。利用者様もパルロの顔を覗き込み挨拶をされる方もみえます。レクリエーションでは、歌を歌ったり、体操をしたり、落語をしたりと多才な機能があるので利用者も一緒に行われています。また顔を認識し、覚えてくれるので、利用者も声を掛けてくださいます。特に認知症フロアでの使用が多く、「あんな小さいのにがんばっていてかわいいね。」と利用者様の笑顔が増えました。

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (株式会社サン・ドリームナゴヤ)
 事業所名 (グループホーム 六じょうや)
 サービス種別 (認知症対応型生活共同介護)

介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
コミュニケーション	スマイビ		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
平成30年9月1日	1個	平成30年9月1日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

- 不穏な人が発生した時に、赤ちゃんですよと言って可愛がってもらうように手渡したり、午後のゆったりした時間の時に、抱っこしてもらったりして可愛がってもらっている。
- みなさん赤ちゃんが大好きなので、最初はとてもかわいいと喜ばれるが、5分くらいしたら飽きてくるので、次の人に渡しながら、可愛がってもらっている。
- レクリエーションの時に、赤ちゃんロボットも参加することで、にぎやかになっている。

【介護ロボットの導入効果】

- 入居者が不穏の時に落ち着くきっかけになった。
- 入居者が自分で可愛がるものがあることで、職員も精神的に余裕ができる時があった。
- 入居者の話相手になってくれて、少しは自分で時間を過ごす事ができるようになった。
- 人と会話しにくい人も赤ちゃんロボットなら笑いかけたり、抱っこしたりできる。

(注) 介護ロボット毎に作成すること。